



川村学園女子大学ニュース

No.2016-09

2016 年 7 月 23 日

報道機関各位

川村学園女子大学 日本文化学科

川村学園女子大学 文学部 日本文化学科 公開講座

「みほとけを守る—仏像修復の現場—」

礼拝の対象であり貴重な文化財でもある日本の仏像は、仏師たちの高度な専門技術を用いた修復によって、時代を通じて保護されてきました。

今回の川村学園女子大学 日本文化学科 公開講座では、現役の仏師・石井 幹男 氏をお招きして、仏像修復の実際の工程や、伝統的に継承されている技術、専門的な道具などについて、写真や実物をもとに解説いただきます。

進行役は日本文化学科 真田尊光 准教授がつとめます。講座の後半ではご来場の皆さまからのご質問も受け付けます。

日時:平成 28 年 9 月 11 日(日) 午後 2 時から 3 時 30 分(開場は 1 時 30 分)

会場:川村学園女子大学 我孫子キャンパス 3 号館

講師:石井 幹男 氏

司会:日本文化学科 真田尊光 准教授

※入場無料、事前申し込み不要

【講師 プロフィール】

昭和 37 年(1962)群馬県生まれ。東京造形大学及び同大学研究科で彫刻専攻、文化財修理工房・明古堂(株)勤務を経て、平成 12 年(2000)に独立、浅草に修理工房を構える。主な実績は、市原市竜溪寺釈迦如来坐像(市指定文化財)、同市国分寺仁王像(市指定文化財)、白井市西輪寺聖徳太子像(市指定文化財)、台東区寛永寺十二神将像(区指定文化財)、足立区法受寺僧形坐像(区指定文化財)など。

この件に関するお問い合わせは 日本文化学科 電話 04-7183-6027

又は事務部 熊谷・戸田 電話 04-7183-0111 までご連絡ください



石井幹男氏 プロフィール

昭和37年（1962）群馬県生まれ。東京造形大学及び同大学研究科で彫刻専攻。文化財修理工房・明古堂（株）勤務を経て、平成12年（2000）に独立、浅草に修理工房を構える。主な実績は、市原市竜溪寺釈迦如来坐像（市指定文化財）、同市国分寺仁王像（市指定文化財）、白井市西輪寺聖徳太子像（市指定文化財）、台東区寛永寺十二神将像（区指定文化財）、足立区法受寺僧形坐像（区指定文化財）など。

講師 石井幹男氏（仏師）

— 仏像修復の現場 —

みほとけを守る

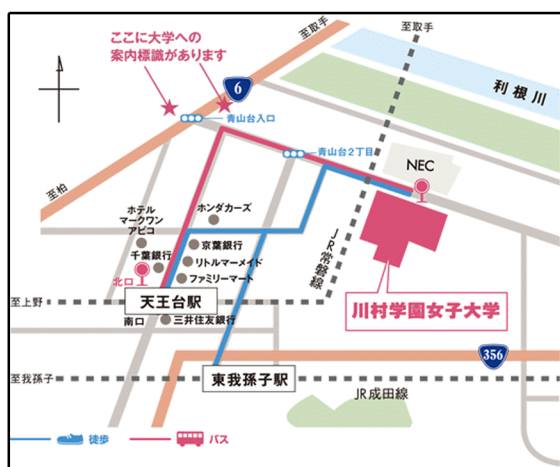
礼拝の対象であり貴重な文化財でもある日本の仏像は、仏師たちの高度な専門技術を用いた修復によって、時代を通じて保護されてきました。今回の公開講座では現役の仏師・石井幹男氏をお招きし、仏像修復の実際の工程や、伝統的に継承されてきた技術、専門の道具などについて、写真や実物をもとにご解説いただきます。講座の後半ではご来場の皆さまからのご質問も受け付けます。司会進行は日本文化学科 准教授 真田尊光がつとめます。

日時：平成28年9月11日（日）

午後2時00分～3時30分（午後1時30分 開場）

会場：川村学園女子大学 我孫子キャンパス3号館

*** 事前申し込み不要・入場無料**



【交通案内】

■JR常磐線「天王台」駅下車、
「天王台駅北口」発「NEC 日本電気前」下車、
または「川村学園女子大学」下車 徒歩2分

* 駐車場に限りがありますので、できるだけ
公共の交通手段をご利用ください

【お問合せ先】川村学園女子大学

〒270-1138 千葉県我孫子市下ヶ戸1133

TEL: 04-7183-6027（日本文化学科）

TEL: 04-7183-0111（代表）

* 土日及び8月11日～18日は休業となります。